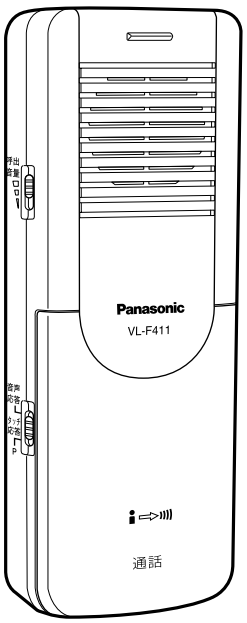
Panasonic

チャイミーは〜い！1-1タイプ

取扱説明書 工事説明付き

品番 **VL-F111X-W**（AC直結式親機 VL-F411X-W／玄関子機 VL-568KA）
VL-F411X-W（AC直結式親機）
VL-F111KP-W（ACコード式親機 VL-F411K-W／玄関子機 VL-568KA 化粧箱入り）



保証書付き

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

安全上のご注意 2
商品の特長 4
ご使用にあたってのお知らせ 4
・付属品／ハンズフリー通話について／お手入れの方法／
各部の名前 5

操作のしかた 6
・はじめに、応答方法を選びます 6
・タッチ応答 6
・音声応答 7
・プレストーク応答 8

工事説明 9
・工事上のお願い 9
・設置場所のお願い 9
・親機の外観図 9
・配線について 10
・親機の配線方法 10
・AC直結式親機の取り付けかた 11
・ACコード式親機の取り付けかた 11
・玄関子機の取り付けかた 12
・玄関子機の外観図 12
仕様 13
保証とアフターサービス 13

便利メモ（おぼえのため記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	VL-F111X-W VL-F411X-W VL-F111KP-W
販売店名	☎（　　）　　－		

パナソニック システムネットワークス株式会社
〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2003

SC0996-7129 3TR001031HAA

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告（使用について）

■分解・改造しない

分解禁止

感電や故障の原因となります。

●内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。

■機器の上に水などの入った容器を置かない

水ぬれ禁止

水などが中に入った場合、火災や感電の原因になります。

■異物を入れない

禁　止

通風孔などから、金属類や紙類を入れると火災や感電の原因となります。

■指定以外の別売機器や互換性のない機器は接続しない

禁　止

火災や感電、故障の原因となります。

■雷のときは電源コードにさわらない

禁　止

雷によっては感電の原因となります。

■電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■コンセントや配線器具の定格を越える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁　止

たこ足配線等で、定格を越えると、発熱による火災の原因となります。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

禁　止

傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

●コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

⚠警告（使用について）

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■急に大きな音が出るので、スピーカーに耳を近づけて使用しない

禁　止

聴覚障害等を起こす原因となります。

⚠警告（設置について）

■電源（AC100V）を入れたまま工事配線をしない

禁　止

感電や故障の原因となります。

●電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店に相談してください。

■電源電圧（AC100V）直結端子のところに指定以外の電圧（例AC200V）を接続しない

禁　止

指定以外の電圧や電源で使用すると火災や感電、故障の原因となります。

●電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店に相談してください。

■指定以外の端子に電源（AC100V）を接続しない

禁　止

ショートして火災や感電、故障の原因となります。

■チャイム線など既設の配線を利用する場合は、AC100Vが通電されていないことを確認する

そのまま使用すると、感電、破損の原因となります。

●販売店に相談してください。

■雷のときは工事配線をしない

禁　止

雷によっては火災や感電、故障の原因となります。

■モルタル壁への取り付けは行わない

禁　止

電気設備技術基準への抵触、発熱、発火、故障の原因となります。

■壁取付時、質量に耐える指定の方法で取り付ける

ゆるみやはずれで落下し、事故の原因となります。

■AC100V電源直結工事・移動工事の際は、お買い上げの販売店に相談する

電気工事士の資格が必要です。

⚠注意（設置について）

■水や薬品のかかる場所、湿気やホコリの多いところに置かない

禁　止

火災や感電、故障の原因となります。

■土中埋設配線する場合は、保護管を使用する

絶縁劣化により、感電や故障の原因となります。

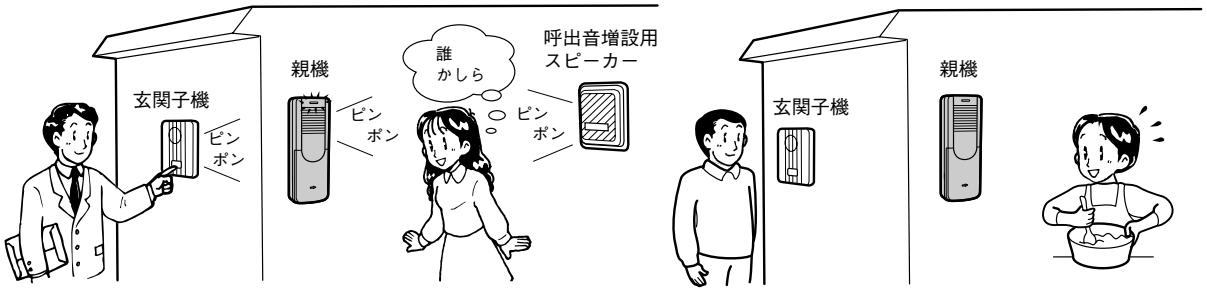
■土中埋設配線する場合は、土中での接続はしない

禁　止

絶縁劣化により、感電や故障の原因となります。

商品の特長

チャイミーは〜い！1-1タイプは…
部屋にいて来客とお話しするためのインターホンです
●玄関子機から呼び出されると、音とともにランプでお知らせします。
●受話器がなく、ハンズフリーで応対できます。



■親機（AC直結式、またはACコード式）を1台、玄関子機を1台接続できます。
■玄関子機は、VL-568KAの他にも、当社製の玄関子機シリーズ（無極性）からお好みのものを選んでお使いいただけます。
■別売の呼出音増設用スピーカー（VL-862W）を接続すると、親機から離れたところで呼出音を聞けます。（応答はできません）

ご使用にあたってのお知らせ

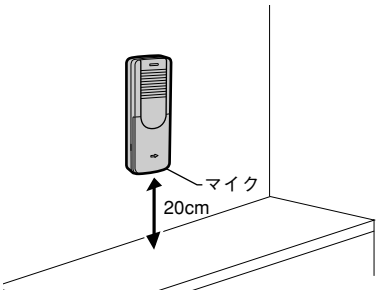
付属品

壁掛金具（親機用）. 1個
小ねじ　4mm×25mm（親機用）. . .2本
木ねじ　4mm×16mm（親機用）. . .2本
小ねじ　4mm×25mm（子機用）. 2本
木ねじ　3.8mm×20mm（子機用）. . . 2本
取扱説明書（本書）. 1冊

ハンズフリー通話について

ペットの鳴き声やテレビ等の騒音の大きい場所で使用しない
●通話が途切れたり、誤動作をする原因となります。

マイク部から20cm以内に物を置かない
●通話が途切れたり、誤動作をする原因となります。



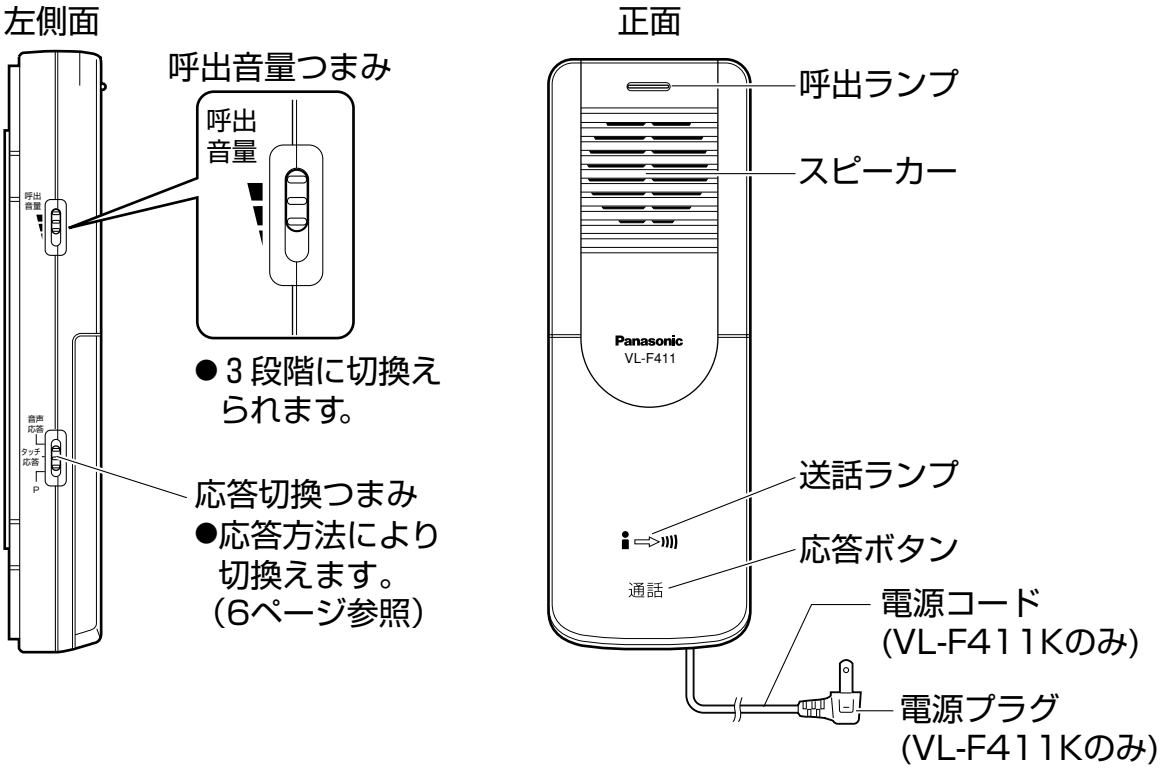
お手入れの方法

乾いた柔らかい布でふいてください。
● 汚れがひどいときは、台所用洗剤（中性）を水で薄め、柔らかい布にしみこませ、固く絞り、軽くふいてください。その後、乾いた柔らかい布で洗剤成分をふき取ってください。
●ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

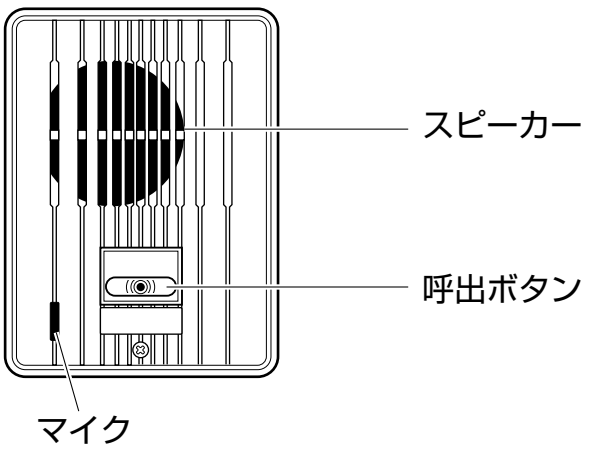
各部の名前

親機

●外観は、AC直結式・ACコード式とも同じです。



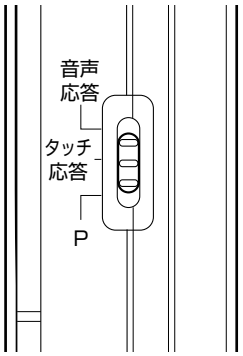
玄関子機



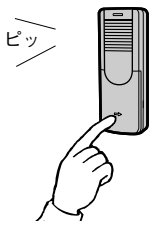
操作のしかた

はじめに、応答方法を選びます

3つの応答方法から、お好みの応答方法を選び、
応答切換つまみを切り換えてください。



■タッチ応答（下段参照）
➡応答切換つまみを
「タッチ応答」側に
（出荷時設定）



応答ボタンを押して
応答します。

■音声応答（7ページ参照）
➡応答切換つまみを
「音声応答」側に

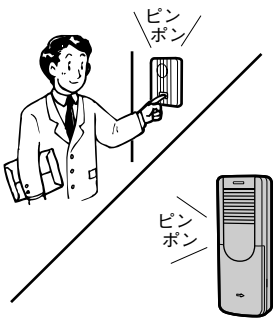
声で応答します。
※応答ボタンを押して
も応答できます。

■プレストーク応答（8ページ参照）
➡応答切換つまみを
「P」側に

周囲環境により、スムーズな通話ができない場合にご利用ください。

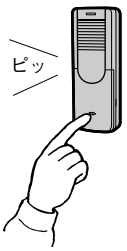
タッチ応答（応答切換つまみを「タッチ応答」側に）

玄関子機の呼出ボタンが押されたら



●呼出ランプが約30秒間点滅

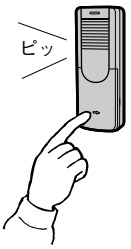
応答 呼出ランプの点滅中に応答ボタンを押す



●確認音「**ピッ**」が聞こえ、呼出ランプが点灯

通話 通話する

終話 通話が終わったら応答ボタンを押す

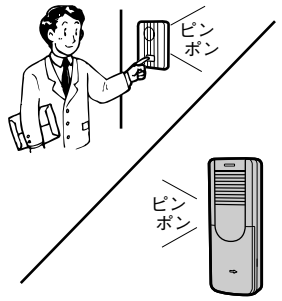


●呼出ランプが消える。
※ボタンを押さなくても約1分間で自動的に通話が切れます。（この間、室内の音が外にもれる場合があります）

※通話は約1分間で切れます。再度通話するときは、応答ボタンを押してください。

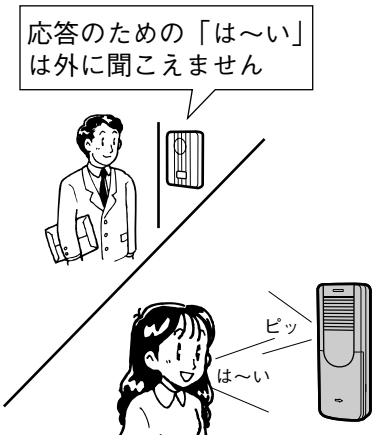
音声応答（応答切換つまみを「音声応答」側に）

玄関子機の呼出ボタンが押されたら



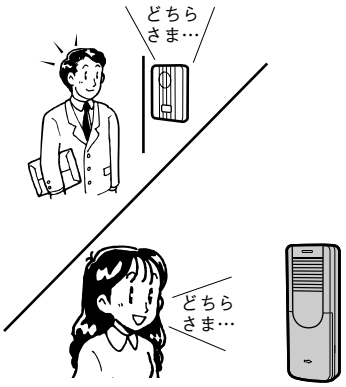
●呼出ランプが約30秒間点滅

応答 呼出音が終わり、呼出ランプが点滅中に、「は～い」と呼びかける



●確認音「**ピッ**」が聞こえ、呼出ランプが点灯

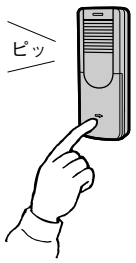
通話 通話する



お知らせ

●通話は約1分間で自動的に切れます。再度通話するときは応答ボタンを押してください。

終話 通話が終わったら応答ボタンを押す



●呼出ランプが消える。
※ボタンを押さなくても約1分間で自動的に通話が切れます。（この間、室内の音が外にもれる場合があります）

ワンポイントアドバイス

■うまく応答できないとき

①呼出音（ピンポン）が鳴り終わってから、「は～い」と言ってください。
②送話ランプが点灯するくらい大きな声で、「は～い」と少しのばして言ってください。

■こんなことも

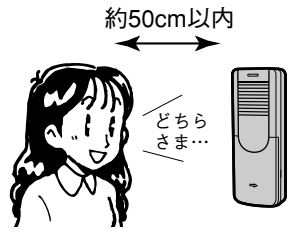
応答ボタンを押して応答することもできます。

お知らせ

●周囲の音（ペットの鳴き声や、テレビ等）が大きいと、呼び出し時に応答してしまう場合があります。

通話中のワンポイントアドバイス

■相手の話が終わらないうちに話すと、声が途切れることがありますので、
相手の話が終わってから話してください。
■話すときは、送話ランプが点灯する距離（親機から50cm以内）に
近づいて話してください。



送話ランプが
点灯するように
約50cm以内に
近づいて

■親機・玄関子機のまわりの音が大きいときは、
通話が途切れる場合があります。

⚠注意

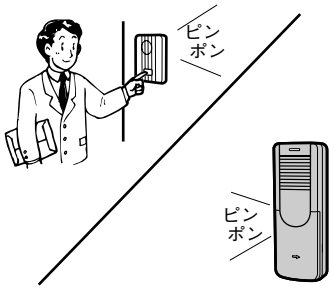
急に大きな音が出るので、スピーカーに耳を近づけて使用しない

●聴覚障害等を起こす原因となります。

プレストーク応答（応答切換つまみを「P」側に）

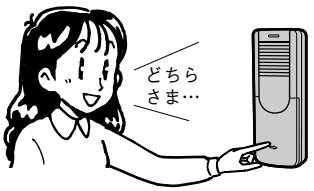
応答ボタンを押している間だけ、玄関子機側に音がでます。
玄関子機が騒音の大きい場所（幹線道路沿いなど）に設置されている場合、音声応答、タッチ応答で、
スムーズな通話ができないときに利用してください。

玄関子機の呼出ボタンが押されたら



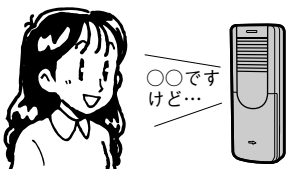
●呼出ランプが約30秒間点滅

応答 呼出ランプが点滅中に、応答ボタンを押しながら応答する



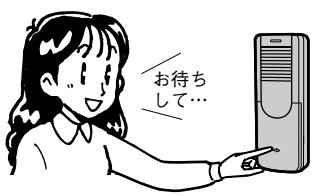
●確認音「ピッ」が聞こえ、呼出ランプおよび送話ランプが点灯

相手の声を聞くときは応答ボタンから手を離す



●送話ランプが消える

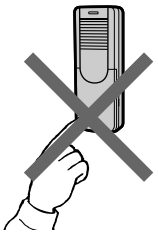
通話 話すときは、応答ボタンを押しながら、話す



●送話ランプが点灯

終話 通話が終わったら

●最後に応答ボタンを押してから、約30秒後に自動的に通話が切れます。



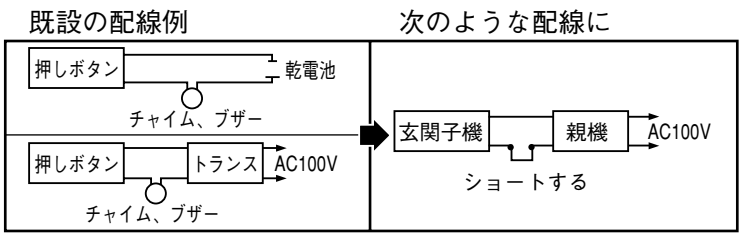
応答ボタンを押しても通話は切れません。

工事説明 (2〜3ページも合わせてご覧ください)

■ 工事終了後は、必ずこの取扱説明書をお客様にお渡しください。
■ AC直結式の工事は電気工事士の免許取得者が行ってください。

工事上のお願い

●電源について：電源コードは必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続する。
（1）電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）に容易に手が届くこと。
（2）接点距離が3.0mm以上有する分電盤のブレーカーに接続する。
ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。



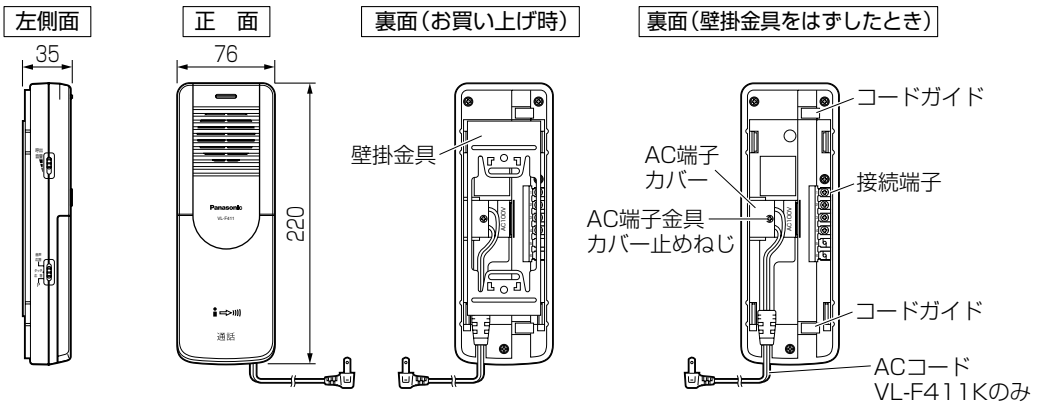
●既存のチャイム、ベル、ブザーの配線を利用してインターホンに切り替える場合、電池式のチャイム・ベル・ブザー以外は**配線にAC100Vが流れている場合がありますので**、これを取り除いて配線材の線種（φ0.65mmまたはφ0.8mm）を確認後、接続してください。

●本製品は電気設備技術基準189条による施工を行う。
・使用する埋込みボックス（電源線と親機・玄関子機間配線の間）に、堅牢な隔壁を設ける。
・金属ボックスを使用する場合はD種接地を行う。
・線材は600V以上の絶縁電線を使用する。
●ノイズ障害が考えられる場合は、金属配管の中に接続線を通して工事を行う。
（金属管は必ず大地アースをすること）
●AC100V以上の電力線（電灯線）とは、1m以上離して配線工事するか、別々の金属管による配管工事を行う。
●ねじ端子を締めつけすぎない（80N・cm=8.2kgf・cm程度以下）。（端子部破損などの原因）
●誤配線、ショート等がないことを確認後、親機の電源を入れる。

設置場所のお願い

●振動、衝撃のある場所に置かない。（故障や破損の原因）
●ラジオ、テレビ、コンピューター、OA機器、電子レンジ、エアコンなどから2m以上離す。
（機器からのノイズにより雑音の発生など悪影響を受ける・与える原因）
●日本国外で設置し、使用することはできません。
●硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、有毒ガス等の発生する場所に置かない。
（故障や機器の寿命が短くなる原因）
●親機本体は、玄関子機から2m以上離して設置する。また、反響の多い場所への設置は避ける。
（通話不良の原因）

親機の外観図



配線について

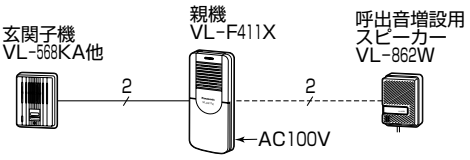
《親機がAC直結式の場合》

■親機1台（VL-F411X）
■玄関子機1台（VL-568KA）

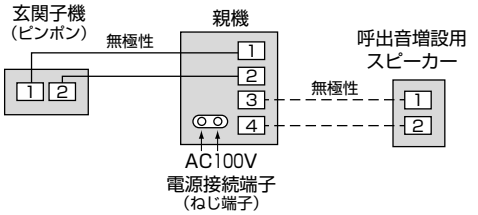
お知らせ

- ●玄関子機には、VL-568KAのかわりに当社製玄関子機・無極性タイプが接続できます。
- ●呼出音増設用スピーカー（VL-862W）を接続し、親機から離れたところで呼出音を鳴らせます（応答はできません）。

システム図



接続端子と配線図



※呼出音増設用スピーカー(VL-862W)を接続するときは、親機の接続端子 3 4 に接続します。

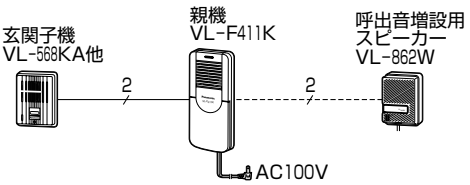
《親機がACコード式の場合》

■親機1台（VL-F411K）
■玄関子機1台（VL-568KA）

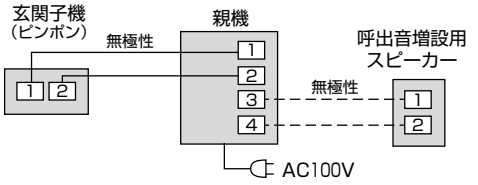
お知らせ

- ●玄関子機には、VL-568KAのかわりに当社製玄関子機・無極性タイプが接続できます。
- ●呼出音増設用スピーカー（VL-862W）を接続し、親機から離れたところで呼出音を鳴らせます（応答はできません）。

システム図



接続端子と配線図



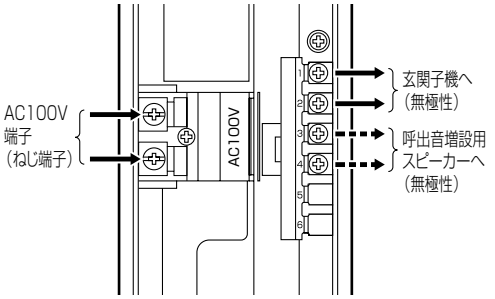
※呼出音増設用スピーカー(VL-862W)を接続するときは、親機の接続端子 3 4 に接続します。

親機の配線方法

※ACコード式の場合は、すでにACコードが接続されているので、AC端子カバーをはずす必要はありません。

1. 壁掛金具をはずし、AC端子カバーの止めねじをはずし、AC端子カバーをはずす
2. 配線し終わったら、AC端子カバーを取り付ける
3. それぞれの端子に配線を接続する

〈1-1タイプ親機〉



《配線材料と配線距離》

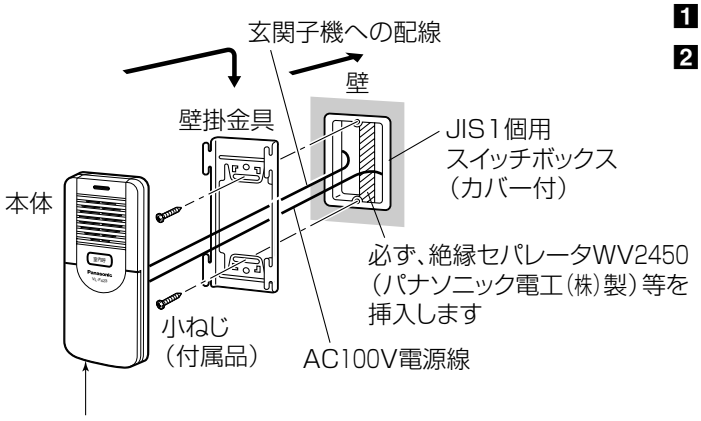
AC直結式親機の電源線は、直径1.6mm、2mm Cu(銅)単線専用です。より線を使う場合は、WV2500(パナソニック電工(株)製)絶縁被ふく付棒型圧着端子(フル端子用)をお使いください。なお、電源線は600V以上の絶縁電線をお使いください。

配線距離	玄関子機・親機間（ループ抵抗20Ω以内）	150mまで	250mまで	400mまで
線　種	より線（素線数/素線径）	12本/0.18mm	20本/0.18mm	30本/0.18mm
	単線（導体径）	0.65mm	0.8mm	1.0mm

- ●配線の線種は、導体径1.2mm以下のものをお使いください。
- ●親機と玄関子機間は、誤動作防止のため約2m以上離してください。

AC直結式親機の取り付けかた

≪スイッチボックスを使用する場合≫

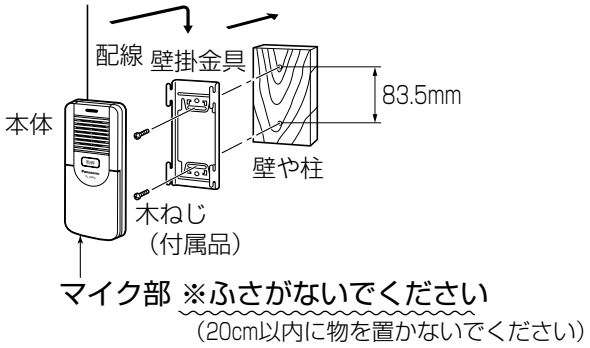


1 スイッチボックスに、付属の壁掛金具を取り付ける
2 本体を壁掛金具へ引っかけ、下に押し込む

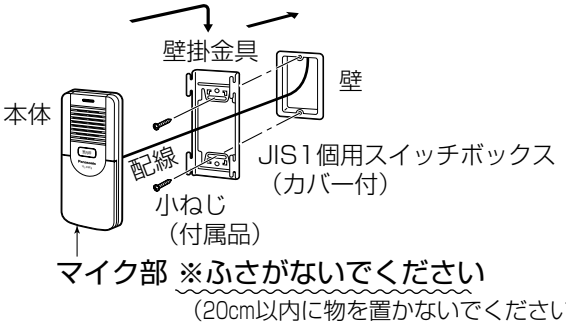
お知らせ ● JIS1個用スイッチボックス（カバーなし）には取り付けられません。

ACコード式親機の取り付けかた

≪壁や柱に直接取り付ける場合≫



≪スイッチボックスを使用する場合≫



お知らせ ● JIS1個用スイッチボックス（カバーなし）には取り付けられません。

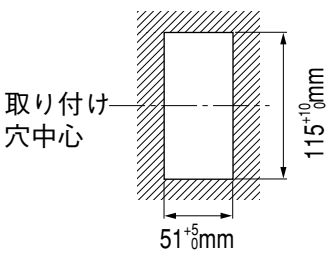
1 壁掛金具を壁やスイッチボックスに取り付ける
2 配線をする（壁や柱に取り付ける場合は、配線を引き出す側のコードガイドに通す）
3 本体を壁掛金具に引っかけ、下に押し込む

パネル壁に取り付ける場合

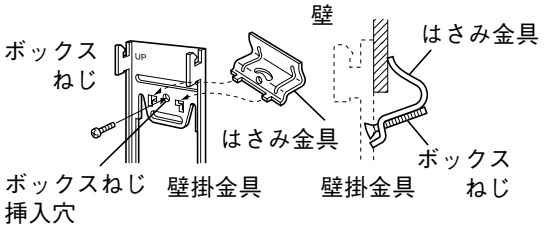
パナソニック電工（株）製のはさみ金具を利用し、石膏ボード等の壁に右図の穴をあけ、取り付けてください。

対象壁	はさみ金具品番
3~10mm厚の合板	WN3990
7~18mm厚の石膏ボード	WN3993020

■パネル壁の穴あけ寸法



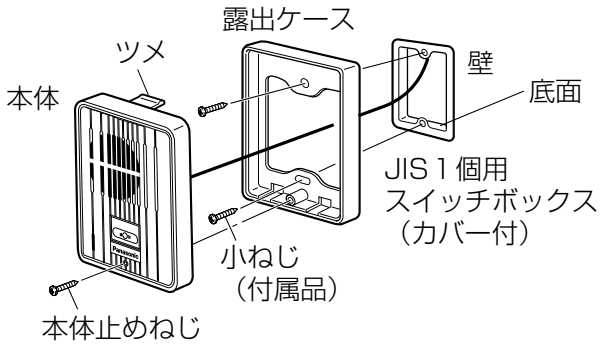
■取り付けかた
（WN3993020の例）



玄関子機の取り付けかた

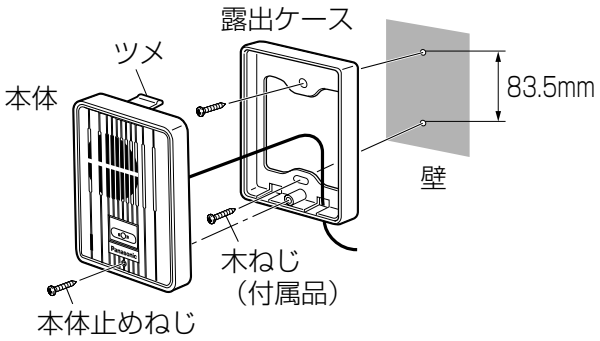
お願い ●垂直な壁（面）に設置してください。
●本体底面の水抜き孔をふさがないでください。

≪スイッチボックスを使用する場合≫

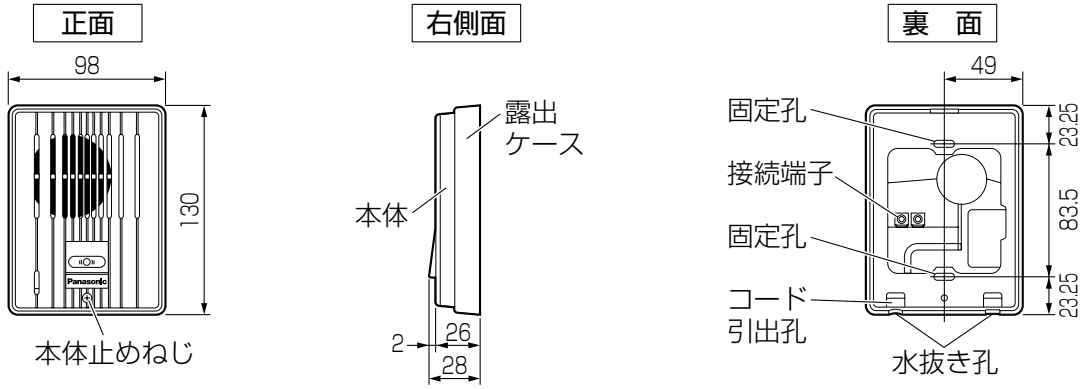


1 本体止めねじをはずし、付属の小ねじまたは、木ねじで露出ケースを固定する
2 本体上部のツメを露出ケースに差し込み、ツメを中心に回転するようにして下部をケースに密着させる
3 本体を本体止めねじで露出ケースに固定する

≪壁や柱に直接取り付ける場合≫



玄関子機の外観図



仕　様

	AC直結式親機／ACコード式親機	玄関子機
電源電圧	AC100 V(50/60 Hz)	DC6 V （親機より供給）
消費電力	2 W	――――――
外形寸法	高さ220 mm　幅76 mm　奥行き35 mm	高さ130 mm　幅98 mm　奥行き28 mm
質量	AC直結式 約335 g／ACコード式 約455 g	約200 g
取り付け方法	露出壁掛け（壁掛金具付属）	露出形：JIS1個用スイッチボックス(カバー付)に適合
使用環境条件	周囲温度0 ℃～+40 ℃ 湿度90 %以下	周囲温度-10 ℃～+50 ℃　湿度90 %以下
外観材質	難燃ABS樹脂	難燃ABS樹脂

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…
・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
・その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（裏表紙をご覧ください）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間 7年
当社は、このチャイミーは～い！1-1タイプの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。
（注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき
お買い上げの販売店へご連絡ください。
（VL-F411Kはコンセントから電源プラグを抜いてください）

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金のしくみ
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理に関するご相談

パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北 海 道 地 区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	帯広	帯広市西20条北2丁目23-3 ☎ (0155)33-8477	函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎ (0138)48-6631
旭川	旭川市2条通16丁目1166 ☎ (0166)22-3011				

東 北 地 区

青森	青森市大字浜田字豊田364 ☎ (017)775-0326	岩手	盛岡市厨川5丁目1-43 ☎ (019)645-6130	山形	山形市平清水1丁目1-75 ☎ (023)641-8100
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1 ☎ (018)868-7008	宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎ (022)387-1117	福島	郡山市亀田1丁目51-15 ☎ (024)991-9308

首 都 圏 地 区

栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19 ☎ (028)689-2555	埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960	山梨	甲府市宝1丁目4-13 ☎ (055)222-5822
群馬	前橋市箱田町325-1 ☎ (027)254-2075	千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5 ☎ (043)208-6034	神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎ (045)847-9720
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3 ☎ (029)864-8756	東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780	新潟	新潟市東区東明1丁目8-14 ☎ (025)286-0180

中 部 地 区

石川	金沢市横川3丁目20 ☎ (076)280-6608	長野	松本市寿北7丁目3-11 ☎ (0263)86-9209	岐阜	岐阜市中鶉4丁目42 ☎ (058)278-6720
富山	富山市根塚町1丁目1-4 ☎ (076)424-2549	静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5 ☎ (054)287-9000	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
福井	福井市問屋町2丁目14 ☎ (0776)21-0622	愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎ (052)819-0225	三重	津市久居野村町字山神421 ☎ (059)254-5520

近 畿 地 区

滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48 ☎ (077)582-5021	大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5 ☎ (06)6359-6225	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎ (073)475-2984
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎ (075)646-2123	奈良	大和郡山市筒井町800番地 ☎ (0743)59-2770	兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 ☎ (078)796-3140

中 国 地 区

鳥取	鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695	出雲	出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133	広島	広島市西区南観音1丁目13-5 ☎ (082)295-5011
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎ (0859)34-2129	浜田	浜田市下府町327-93 ☎ (0855)22-6629	山口	山口市小郡下郷220-1 ☎ (083)973-2720
松江	松江市平成町182番地14 ☎ (0852)23-1128	岡山	岡山市田中138-110 ☎ (086)242-6236		

四 国 地 区

香川	高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-6388	高知	高知市仲田町2-16 ☎ (088)834-3142	愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 ☎ (089)905-7544
徳島	徳島市沖浜2丁目36 ☎ (088)624-0253				

九 州 地 区

福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎ (092)593-9036	大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815	天草	天草市港町18-11 ☎ (0969)22-3125
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎ (0952)26-9151	宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎ (0985)63-1213	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎ (099)250-5657
長崎	長崎市東町1919-1 ☎ (095)830-1658	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067	大島	奄美市名瀬朝仁町11-2 ☎ (0997)53-5101

沖 縄 地 区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎ (098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0608

愛情点検　長年ご使用の“チャイミーは～い！1-1タイプ”の点検を！

このような症状はありませんか	●電源プラグや電源コードが熱を持っていませんか ●機器を触って異常に熱く感じたり、異常な臭いや音が出ていませんか

▶

このような症状の時は、故障や事故の防止のため、（VL-F411Kはコンセントから電源プラグを抜いて）必ず販売店に点検をご依頼ください。

Panasonic

出張修理

インターホン 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載して
おります。お客様の個人情報に関するお問合せは、お買い上げの
販売店にご相談ください。
詳細は裏面をご参照ください。

品　番	VL-F111X-W, VL-F411X-W, VL-F111KP-W
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※ お買い上げ日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　）　ー
※ 販売店	住所・販売店名 電話（　）　ー

パナソニック システムネットワークス株式会社
〒153-8687　東京都目黒区下目黒二丁目3番8号　TEL(03)3491-9191

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   (ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
   (ハ)この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   (イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   (ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ)一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   (ヘ)本書のご提示がない場合
   (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (チ)離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。取扱説明書に記載がない場合は、同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保障期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.